

令和6年度 原村総合計画審議会（第2回） 合同会議 次第
原村地域創生検討委員会（第1回）

日時：令和6年10月22日（火）9：30～
場所：原村役場 3階 講堂

- 1 開 会
- 2 村長あいさつ
- 3 委嘱状の交付
「原村総合計画審議会・原村行政改革審議会」及び「原村地域創生検討委員会」の
委嘱状交付
- 4 自己紹介
- 5 各委員会等の説明及び正副会長・委員長の選出
- 6 諮 問
第6次原村総合計画基本構想（案）について
- 7 議 事
（1）令和5年度に実施した地域創生関連交付金事業の効果検証について

（2）令和5年度総合計画及び総合戦略の評価について

（3）第6次原村総合計画基本構想（案）について
- 8 そ の 他
- 9 閉 会

令和6年度

原村総合計画審議会（第2回）
原村地域創生検討委員会（第1回）

合同会議 議事録

○日時

令和6年10月22日（火）9：30～11：00

○会場

原村役場 3階 講堂

○出席者

＜原村総合計画審議会委員、原村地域創生検討委員＞

牛山徳康会長、木下強委員、山田智史委員、北原一幸委員、伴在賢時郎委員、
中村暁介委員、小林淳一郎委員

＜事務局＞

牛山村長、鎌倉企画財政課長、菊池企画係長、小池子育て支援係長、荒木企画係員

＜入室者＞

株式会社ワイド 山岸、丸山

○欠席者

石川高明委員、野明光幸委員、田原慎介委員

○会議概要

1 開会	
鎌倉企画財政課長	「令和6年度第原村総合計画審議会・原村地域創生検討委員会合同会議」を開催する。会議に先立ち、総合計画の委託業者「株式会社ワイド」の2人を同席させていただく。
2 村長あいさつ	
牛山村長	「令和6年度 原村総合計画審議会・原村地域創生検討委員会 合同会議」に出席いただきありがとうございます。今回の会議で地方創生交付金事業の効果検証を予定しています。令和4年度に地方創生拠点整備交付金を活用し、子ども・子育て支援センター「はらっば」を建設しました。昨年4月に開所し、利用しやすい施設になるよう取り組んでいます。また、村の最上位計画である総合計画については、第6次原村総合計画を現在策定中です。この後、基本構想案について諮問させていただくのでご審議をお願いします。
3 委嘱状交付	
	村長より、出席委員に委嘱状交付
4 自己紹介	
	全委員、事務局が自己紹介
5 各委員会等の説明・正副会長等の選出	
菊池企画係長	～資料1に基づいて各審議会等の説明～
鎌倉企画財政課長	続いて、正副会長等の選出に移る。立候補されるは挙手を。
各委員	なし

鎌倉企画財政課長	次に推薦される方がいれば挙手を。
各委員	なし
鎌倉企画財政課長	いないようなので、事務局に腹案があるので提案する。 各委員会等の会長に牛山徳康さん、副会長に石川高明さんをお願いしたいが異議ある方は発言を。
各委員	なし
鎌倉企画財政課長	意見等ないようなのでこの2人をお願いする。行政改革審議会については、会長に事故ある時は予めその指名する委員が職務を代理すると定められている。会長誰を指名するか。
牛山会長	石川委員を指名する。
鎌倉企画財政課長	会長にあいさつをお願いする。
牛山会長	皆さんの協力をお願いする。
6 諮問	
牛山村長	「第6次原村総合計画基本構想（案）について」諮問書を牛山会長に交付する
鎌倉企画財政課長	牛山村長はここで退席する。（牛山村長退室）
7 議事	
鎌倉企画財政課長	議長は規定により会長をお願いする。
牛山会長	それでは議事に入る。令和5年度に実施した地域創生関連交付金事業の効果検証について、事務局から説明を。
荒木企画係員	～資料2 基づいて説明～
小池子育て支援係長	～資料2-2、2-3に基づいて説明～
牛山会長	事業の概要について、質問ある方がいれば発言をお願いする。
A委員	多目的室に支援員を配置したとあるが何人配置されたか。
小池子育て支援係長	支援員は3名から4名。ただし、多目的室は1名、その他小学校の校庭や社会体育館、中央公民館の一室も放課後の居場所として開放している。
A委員	どういう業務なのか、それと、その人数で足りているのか足りていないのか、どう考えているか。
小池子育て支援係長	支援内容は子どもの安全確保の見守り、一緒に遊ぶことはしない。人数としては足りていたと考える。
A委員	何か事故があったときの応援体制等はしっかりしないといけない。
小池子育て支援係長	事故が発生した際のマニュアルは作成している。
B村委員	はらっぱの見学はできるか。目標値の設定について説明を。
小池子育て支援係長	施設の見学は常時可能。目標値の設定の過程はすぐわからないが、内容については子育て世帯の就労支援、子育てセミナーの開催等で、子育て家庭の支援を図っている。
C委員	先に、この委員会については地方創生交付金事業の効果検証が主な内容

	なのか。
荒木企画係員	そのとおり。
C委員	他に交付金を使った事業が出てくれば、今回のように随時検証を行うのか。
荒木企画係員	そのとおり、今回は1事業だが、地方創生交付金を活用した事業が増えてくれば、効果検証する案件も増えていく。
C委員	承知した。他にも予定されている事業があれば知りたい。
荒木企画係員	デジタル田園都市国家構想交付金を活用した電子入札システムの導入事業が今年度交付決定されている。
C委員	承知した。次に資料2-2の内部評価で今後の方針が「継続」とあるが、施設の管理運営を継続していくという意味か。事業名が整備事業となっている。
荒木企画係員	施設の運営をこれからも継続していくという意味合い。交付金申請時点の事業名のため、わかりづらいが整備後の運用も含めた計画として評価となる。
牛山会長	他に質問なければ、次回以降の合同会議で委員会としての事業評価を決定する。ここで事業実施部署は退席となる。
牛山会長	続いて、「令和5年度総合計画及び総合戦略の評価について」事務局より説明を。
菊池企画係長	現在、各委員に評価していただいた内容を集計中である。意見についても各担当課からの回答待ちの状態、次回以降に結果をお示しして審議会としての評価をいただく。
牛山会長	質問あるか。
各委員	なし
牛山会長	次に、「第6次原村総合計画基本構想(案)について」事務局より説明を。
菊池企画係長	～資料3～4に基づき説明～
牛山会長	ご意見ご質問あるかたはお願いします。
D委員	文章的には問題ないと思うが、3ページの総合計画や各種計画の位置づけの図だと、土地利用構想と総合戦略が総合計画に含まれるように見える。土地利用構想と総合戦略は別の計画ではないのか。
菊池企画係長	この図の意味合いとしては、今回作成中の第6次原村総合計画の冊子の中に含まれている内容となっているが、総合計画に含まれる計画ではないと考える。図の表記については事務局で再度検討してお任せいただきたい。
C委員	スケジュールでパブリックコメントが2回予定されているが、今回実施するのはどこまでが対象となるのか。
菊池企画係長	今回は基本構想までの部分、基本計画以降は次回以降審議していただいたうえでパブリックコメントを予定している。
C委員	基本構想の言葉とかはいいかと思う。もう少し村の課題や問題点を具体

	的な記述があっても良いと思う。例えば、自然環境や景観、災害時のインフラの復旧、地球温暖化や太陽光発電、移住者を増やすときも新たな住宅地開発でなくて今住んでいる地域にどうしたら住めるかなど。他にも農業分野では耕作放棄地だったり、地域経済循環を向上させるような戦略など。何か具体的な取組みを考える時の指針として、共有できる計画にできればいいのではないか。
菊池企画係長	基本構想は、大枠の方針を示す部分と考えている。言われたような具体的な内容については、基本計画の部分で入れていきたいと思うので、次回以降ご審議いただきたい。
牛山会長	他になければ、この件については了承いただいたということでよいか。
各委員	異議なし
牛山会長	以上で議事は終了となるので議長を退任する。あとは事務局お願いする。
5 その他	
鎌倉企画財政課長	それでは「5 その他」に入る。委員から何かあるか。
各委員	なし
鎌倉企画財政課長	事務局から2点お願いする。
菊池企画係長	1点目、報酬の振込先口座について 2点目、今後のスケジュールとして、先ほどお認めいただいた基本構想案については、図だけ修正してできるだけ早急にパブリックコメントを実施する。11月から基本計画の審議をお願いするが、よろしく願いしたい。
6 閉会	
鎌倉企画財政課長	以上で「令和6年度 原村総合計画審議会・原村地域創生検討委員会 合同会議」を閉会する。ありがとうございました。